

		無毒性量 (mg/kg体重/日) ①						
動物種	試験	投与量 (mg/kg体重/日)	JMPR	米国	カナダ②	環境省	食品安全委員会	参考 (農薬抄録)
	発生毒性 試験	0、64、160、400	母動物：160 胎児：400 母動物：死亡、 行動的変化 胎児：毒性所見 なし (催奇形性は認 められない)	母動物：160 胎児：400 母動物：死亡、 一般状態の変 化等 胎児：毒性所見 なし (催奇形性は認 められない)	母動物：160 胎児：400 母動物：死亡、 一般状態の変 化等 胎児：毒性所見 なし (催奇形性は認 められない)	母動物：160 胎児：400 母動物：運動失 調等 胎児：毒性所見 なし	母動物：160 胎児：400 母動物：運動失 調等 胎児：毒性所見 なし	母動物：160 胎児：400 母動物：運動失 調等 胎児：毒性所見 なし
マウス	2年間 発がん性 毒性試験 (雄:89週間 雌:104週間)	0、50、150、1,000、 3,000 ppm 雄：0、5.5、17.2、108、 358 雌：0、5.8、18.8、121、 354	108 雌：体重増加抑 制 (発がん性は認 められない)	雄：358 雌：354 雌雄：毒性所見 なし (発がん性は認 められない)	雄：358 雌：121 雄：毒性所見な し 雌：体重増加抑 制 (発がん性は認 められない)	雄：108 雌：121 雄：死亡率上昇 雌：体重増加抑 制 (発がん性は認 められない)	雄：108 雌：121 雄：死亡率上昇 雌：体重増加抑 制 (発がん性は認 められない)	雄：108 雌：121 雄：死亡率上昇 雌：体重増加抑 制 (発がん性は認 められない)
ウサギ	発生毒性 試験 ②	0、30、150、300 (用量設定試験の投与 量：0、62.5、125、250、 500)	母動物：30 胎児：300 母動物：行動学 的変化 胎児：毒性所見 なし (催奇形性は認 められない)	母動物：62.5 胎児：62.5 母動物：流産、 臨床症状(自発 運動量低下、運 動失調) 胎児：流産 (催奇形性は認 められない)	母動物：30 胎児：300 母動物：流産、 失調性歩行等 胎児：毒性所見 なし (催奇形性は認 められない)	母動物：30 胎児：300 母動物：体重増 加抑制等 胎児：毒性所見 なし	母動物：30 胎児：300 母動物：体重増 加抑制等 胎児：毒性所見 なし	母動物：30 胎児：300 母動物：体重増 加抑制等 胎児：毒性所見 なし (催奇形性は認 められない)

動物種	試験	投与量 (mg/kg 体重/日)	無毒性量 (mg/kg 体重/日) ¹⁾					
			JMPR	米国	カナダ ²⁾	環鏡省	食品安全委員会	参考 (農薬抄録)
イヌ	90日間 亜急性 毒性試験	0、10、50、300	50 行動学的影響			雌雄：50 雌雄：一般状態 の変化、摂餌量 低下、体重増加 抑制等	雄：50 雌：50 雄：歩行異常、 体重増加抑制等 雌：体重増加抑 制、摂餌量減少	雌雄：50 雌雄：歩行異常 等
	1年間 慢性毒性 試験	0、100、500、2,500 ppm 雄：0、2.02、11.2、58.5 雌：0、2.21、11.7、52.3 [0、2、11、52] ⁴⁾	52 毒性所見なし			雄：58.5 雌：52.3 雌雄：毒性所見 なし	雄：58.5 雌：52.3 雌雄：毒性所見 なし	雄：58.5 雌：52.3 雌雄：毒性所見 なし
	ADI		NOAEL：30 SF：100 ADI：0.3 ウサギ発生 毒性試験	NOAEL：45 UF：100 cRFD：0.45 ラット2世代 繁殖試験	ADI：0.01	NOAEL：35.1 SF：100 ADI：0.35 ラット2世代 繁殖試験	NOAEL：30 SF：100 ADI：0.3 ウサギ発生毒性 試験 ^②	NOAEL：35.1 SF：100 ADI：0.35 ラット2世代 繁殖試験
	ADI 設定根拠資料							

ADI：一日摂取許容量 NOAEL：無毒性量 SF：安全係数 cRFD：慢性参照用量 UF：不確実係数 /：記載なし

¹⁾ 無毒性量欄には、最小毒性量で認められた主な毒性所見等を記した。

²⁾ カナダ資料では、ADIのみを参照した。

³⁾ 本試験は参照87に記載されている。

⁴⁾ 米国資料における値。

<別紙 1 : 代謝物/分解物略称>

記号	略称	化学名
B	NOA 414746、 3,6-DCSA、DCHB、 MON52708、DCSA、 脱メチルジカンバ	3,6-ジクロロ-2-ヒドロキシ安息香酸 (3,6-ジクロロサリチル酸)
C	NOA 405873、 5-OH-ジカンバ	2,5-ジクロロ-3-ヒドロキシ-6-メトキシ安息香酸
D	2,5-diOH、DCGA MON52724、	3,6-ジクロロ-2,5-ジヒドロキシ安息香酸 (3,6-ジクロロ-ゲンチジン酸)
E	M1、 MDBA (ジカンバ) の グルクロニド	3,6-ジクロロ-2-メトキシベンゾイル- α,β -D-グルコピラノシド ウロン酸
F	M2、 NOA414746 (B) の グルクロニド	2-カルボキシ-3,6-ジクロロフェニル- α,β -D-グルコピラノシド ウロン酸
G	M3、M2 の分析中生成 物	3,6-ジクロロ-2-(メトキシカルボニル)フェニル- α,β -D-グルコピ ラノシドウロン酸
H	NOA405873 (C) のグ ルコシド、I7 抱合体、 β -グルコシド	
I	2A36DCP	2-アミノ-3,6-ジクロロフェノール
J	DCSA (B) グルコシド、 2-O- β -グルコシド	3,6-ジクロロ-2-(β -D-グルコピラノシルオキシ)安息香酸
K	DCSA (B) HMG グル コシド	2-[[6-O-(4-カルボキシ-3-ヒドロキシ-3-メチルブチリル)- β -D- グルコピラノシル]オキシ]-3,6-ジクロロ安息香酸
L	DCGA (D) グルコシド、 5-O- β -グルコシド	2,5-ジクロロ-3-(β -D-グルコピラノシルオキシ)-6-ヒドロキシ安 息香酸
M	DCGA (D) マロニルグ ルコシド	3-[6-O-(2-カルボキシアセチル)- β -D-グルコピラノシオキ シ]-2,5-ジクロロ-6-ヒドロキシ安息香酸
N	未知 DCSA/DCGA 抱合体	
O	未知 DCSA/DCGA グルコシド	
P	DCSA (B) カルボキシ ルグルクロニド	

<別紙 2：検査値等略称>

略称	名称
A/G 比	アルブミン/グロブリン比
ai	有効成分量
Alb	アルブミン
ALP	アルカリホスファターゼ
ALT	アラニンアミノトランスフェラーゼ [=グルタミン酸ピルビン酸トランスアミナーゼ (GPT)]
APTT	活性化部分トロンボプラスチン時間
AST	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ [=グルタミン酸オキサロ酢酸トランスアミナーゼ (GOT)]
AUC	薬物濃度曲線下面積 (無限時間までの外挿値)
C _{max}	最高濃度
CMC	カルボキシメチルセルロース
Cre	クレアチニン
Glob	グロブリン
Glu	グルコース (血糖)
Hb	ヘモグロビン (血色素量)
Ht	ヘマトクリット値
Mon	単球数
LC ₅₀	半数致死濃度
LD ₅₀	半数致死量
LDH	乳酸脱水素酵素
Lym	リンパ球数
MC	メチルセルロース
MCHC	平均赤血球血色素濃度
PL	リン脂質
PLT	血小板数
PTT	部分トロンボプラスチン時間
RBC	赤血球数
T _{1/2}	半減期
TAR	総投与 (処理) 放射能
T.Chol	総コレステロール
TP	総蛋白質
T _{max}	最高濃度到達時間
TRR	総残留放射能

略称	名称
Ure	尿素
WBC	白血球数

<別紙 3 : 作物残留試験成績>

(1) 大麦圃場試験 (1995 年実施)

作物名 (分析部位)	使用量 (g ai/ha)	試験圃場数	回数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)			
					ジカンバ		代謝物 C	
					最高値	平均値	最高値	平均値
大麦 (青刈茎葉)	140 a	1	1	7	0.92	0.73	0.93	0.73
大麦 (乾燥茎葉)				36	0.28	0.27	0.30	0.30
大麦 (わら)				110	0.04	0.03	0.02	0.01
大麦 (子実)				110	0.08	0.08	0.02	0.02
大麦 (子実)	140 a + 280 a	1	2	14	0.92	0.88	0.04	0.04
大麦 (わら)				14	3.00	2.46	0.19	0.11
大麦 (青刈茎葉)	140 a	1	1	7	0.33	0.31	0.22	0.21
大麦 (乾燥茎葉)				36	0.07	0.07	0.15	0.15
大麦 (わら)				69	0.03	0.02	0.03	0.02
大麦 (子実)				69	0.04	0.03	0.02	0.02
大麦 (子実)	140 a + 280 a	1	2	7	1.29	1.13	0.04	0.04
大麦 (わら)				7	2.05	1.99	0.66	0.61
大麦 (青刈茎葉)	140 a	1	1	7	0.08	0.07	0.23	0.23
大麦 (乾燥茎葉)				49	0.06	0.06	0.12	0.11
大麦 (わら)				93	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
大麦 (子実)				93	0.02	0.02	<0.01	<0.01
大麦 (子実)	140 a + 280 a	1	2	9	1.58	1.48	0.01	0.01
大麦 (わら)				9	2.81	2.62	0.38	0.36

作物名 (分析部位)	使用量 (g ai/ha)	試験 圃場 数	回 数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)			
					ジカンバ		代謝物 C	
					最高値	平均値	最高値	平均値
大麦 (青刈茎葉)	140 a	1	1	7	0.20	0.20	0.10	0.10
大麦 (乾燥茎葉)				33	0.13	0.13	0.18	0.15
大麦 (わら)				62	0.03	0.03	0.05	0.04
大麦 (子実)				62	0.18	0.18	0.04	0.01
大麦 (子実)	140 a + 280 a	1	2	7	1.82	1.82	0.05	0.05
大麦 (わら)				7	5.52	4.67	0.19	0.19
大麦 (青刈茎葉)	140 a	1	1	7	0.89	0.83	0.37	0.34
大麦 (乾燥茎葉)				27	0.19	0.19	0.34	0.32
大麦 (わら)				80	0.07	0.06	0.09	0.09
大麦 (子実)				80	0.11	0.11	0.05	0.05
大麦 (子実)	140 a + 280 a	1	2	7	1.05	0.57	0.96	0.06
大麦 (わら)				7	3.64	3.47	0.29	0.22
大麦 (青刈茎葉)	140 a	1	1	7	1.15	1.11	0.18	0.17
大麦 (乾燥茎葉)				46	1.05	0.93	0.83	0.74
大麦 (わら)				79	0.06	0.05	0.10	0.10
大麦 (子実)				79	0.91	0.90	0.20	0.19
大麦 (子実)	140 a + 280 a	1	2	7	2.31	2.19	0.17	0.15
大麦 (わら)				7	2.21	2.10	0.50	0.47

作物名 (分析部位)	使用量 (g ai/ha)	試験 圃場 数	回 数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)			
					ジカンバ		代謝物 C	
					最高値	平均値	最高値	平均値
大麦 (青刈茎葉)	140 a	1	1	8	1.09	0.83	0.37	0.32
大麦 (乾燥茎葉)				15	0.69	0.65	0.78	0.70
大麦 (わら)				61	0.25	0.22	0.38	0.32
大麦 (子実)				61	0.12	0.12	0.11	0.09
大麦 (子実)	140 a + 280 a	1	2	7	1.50	1.45	0.15	0.15
大麦 (わら)				7	6.60	6.35	0.55	0.47
大麦 (青刈茎葉)	140 a	1	1	7	1.38	1.37	0.25	0.24
大麦 (乾燥茎葉)				41	0.11	0.10	0.12	0.11
大麦 (わら)				69	0.03	0.02	0.02	0.02
大麦 (子実)				69	0.11	0.10	<0.01	<0.01
大麦 (子実)	140 a + 280 a	1	2	7	1.68	1.63	0.02	0.02
大麦 (わら)				7	10.5	9.37	0.06	0.05
大麦 (青刈茎葉)	140 a	1	1	7	0.92	0.79	0.38	0.38
大麦 (乾燥茎葉)				30	0.41	0.40	0.71	0.70
大麦 (わら)				60	0.08	0.06	0.02	0.02
大麦 (子実)				60	0.15	0.12	0.02	0.02
大麦 (子実)	140 a + 280 a	1	2	5	0.78	0.71	0.05	0.04
大麦 (わら)				5	1.02	0.78	0.14	0.09

作物名 (分析部位)	使用量 (g ai/ha)	試験 圃場 数	回 数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)			
					ジカンバ		代謝物 C	
					最高値	平均値	最高値	平均値
大麦 (青刈茎葉)	140 a	1	1	7	1.08	1.08	0.81	0.71
大麦 (乾燥茎葉)				28	0.30	0.30	0.74	0.72
大麦 (わら)				66	0.08	0.08	0.04	0.04
大麦 (子実)				66	0.04	0.04	0.01	<0.01
大麦 (子実)	140 a + 280 a	1	2	3	0.80	0.65	0.08	0.06
				5	0.88	0.85	0.10	0.07
				7	1.05	0.87	0.08	0.07
				9	0.73	0.63	0.46	0.15
				11	0.47	0.43	0.03	0.03
大麦 (わら)				3	5.03	4.50	<0.01	<0.01
				5	6.00	4.66	0.01	0.01
				7	8.68	6.69	<0.01	<0.01
				9	0.31	0.22	0.01	<0.01
				11	0.28	0.21	0.01	0.01
大麦 (青刈茎葉)	140 a	1	1	8	0.34	0.29	0.23	0.18
大麦 (乾燥茎葉)				26	0.13	0.08	0.31	0.18
大麦 (わら)				89	0.02	0.02	0.01	0.01
大麦 (子実)				89	0.03	0.03	<0.01	<0.01
大麦 (子実)	140 a + 280 a	1	2	3	1.74	0.97	0.37	0.35
				5	3.80	2.55	0.34	0.34
				7	2.46	2.11	0.33	0.25
				9	1.78	1.60	0.61	0.46
				11	1.01	0.73	0.52	0.32
大麦 (わら)				3	30.8	26.4	0.04	0.04
				5	32.6	26.5	0.09	0.08
				7	30.0	27.3	0.06	0.06
				9	1.16	1.06	0.02	0.02
				11	0.99	0.93	0.03	0.02

作物名 (分析部位)	使用量 (g ai/ha)	試験 圃場 数	回 数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)			
					ジカンバ		代謝物 C	
					最高値	平均値	最高値	平均値
大麦 (青刈茎葉)	140 b	1	1	7	0.36	0.36	0.22	0.21
大麦 (乾燥茎葉)				36	0.06	0.05	0.13	0.11
大麦 (わら)				69	0.03	0.02	0.03	0.02
大麦 (子実)				69	0.03	0.03	0.02	0.02
大麦 (子実)	140 b + 280 b	1	2	7	1.63	1.55	0.04	0.04
大麦 (わら)				7	2.50	2.26	0.91	0.61
大麦 (青刈茎葉)	140 b	1	1	7	0.24	0.21	0.20	0.18
大麦 (乾燥茎葉)				49	0.06	0.05	0.12	0.10
大麦 (わら)				93	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
大麦 (子実)				93	0.02	0.02	<0.01	<0.01
大麦 (子実)	140 b + 280 b	1	2	9	2.81	2.36	0.06	0.04
大麦 (わら)				9	3.55	3.40	0.89	0.82
大麦 (青刈茎葉)	140 b	1	1	7	1.02	1.00	0.17	0.15
大麦 (乾燥茎葉)				46	0.85	0.83	0.71	0.68
大麦 (わら)				79	0.05	0.04	0.10	0.08
大麦 (子実)				79	0.94	0.92	0.18	0.18
大麦 (子実)	140 b + 280 b	1	2	7	2.28	2.24	0.16	0.16
大麦 (わら)				7	1.96	1.91	0.38	0.37

作物名 (分析部位)	使用量 (g ai/ha)	試験圃 場数	回数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)			
					ジカンバ		代謝物 C	
					最高値	平均値	最高値	平均値
大麦 (青刈茎葉)	140 b	1	1	7	1.17	1.11	0.25	0.22
大麦 (乾燥茎葉)				41	0.16	0.14	0.15	0.14
大麦 (わら)				69	0.03	0.02	0.02	0.02
大麦 (子実)				69	0.14	0.13	<0.01	<0.01
大麦 (子実)	140 b + 280 b	1	2	7	1.69	1.47	0.02	0.01
大麦 (わら)				7	9.44	9.35	0.08	0.08
大麦 (青刈茎葉)	140 c	1	1	7	0.42	0.40	0.19	0.17
大麦 (乾燥茎葉)				36	0.07	0.06	0.13	0.13
大麦 (わら)				69	0.02	0.02	0.02	0.02
大麦 (子実)				69	0.03	0.03	0.02	0.02
大麦 (子実)	140 c + 280 c	1	2	7	1.39	1.37	0.04	0.04
大麦 (わら)				7	3.67	3.46	2.06	1.85
大麦 (青刈茎葉)	140 c	1	1	7	0.27	0.23	0.20	0.19
大麦 (乾燥茎葉)				49	0.07	0.06	0.15	0.13
大麦 (わら)				93	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
大麦 (子実)				93	0.03	0.03	<0.01	<0.01
大麦 (子実)	140 c + 280 c	1	2	9	1.92	1.84	0.02	0.01
大麦 (わら)				9	3.71	3.52	0.54	0.50

作物名 (分析部位)	使用量 (g ai/ha)	試験 圃場 数	回 数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)			
					ジカンバ		代謝物 C	
					最高値	平均値	最高値	平均値
大麦 (青刈茎葉)	140 c	1	1	7	1.09	1.00	0.19	0.17
大麦 (乾燥茎葉)				46	0.89	0.84	0.73	0.71
大麦 (わら)				79	0.06	0.05	0.11	0.10
大麦 (子実)				79	0.97	0.94	0.23	0.21
大麦 (子実)	140 c + 280 c	1	2	7	2.70	2.68	0.14	0.13
大麦 (わら)				7	3.11	2.82	0.37	0.34
大麦 (青刈茎葉)	140 c	1	1	7	1.22	1.18	0.22	0.21
大麦 (乾燥茎葉)				41	0.10	0.10	0.12	0.12
大麦 (わら)				69	0.02	0.02	0.02	0.02
大麦 (子実)				69	0.12	0.11	<0.01	<0.01
大麦 (子実)	140 c + 280 c	1	2	7	5.04	3.32	0.02	0.02
大麦 (わら)				7	7.85	6.35	0.09	0.08

注) すべて作物発芽後雑草発芽後の全面土壌散布

a: ジカンバジメチルアミン塩の液剤

b: ジカンバジグリコールアミン塩の液剤

c: ジカンバナトリウム塩の液剤

(2) だいず圃場試験 ① (1980年)

作物名 (分析部位)	使用量 (g ai/ha)	試験圃場数	回数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)			
					ジカンバ		代謝物 C	
					分析 1		分析 2	
					平均値	平均値	平均値	平均値
だいず (子実)	2,240	1	1	5	0.06	0.08	<0.01	<0.01
だいず (子実表面)				5	0.05	0.18		
だいず (豆殻)				5	23.0	23.0	0.02	0.01
だいず (子実)	2,240	1	1	5	0.28	0.12	<0.01	<0.01
だいず (子実表面)				5	0.18	0.17		
だいず (子実)	2,240	1	1	5	0.96		<0.01	
だいず (子実表面)				5	0.07			
だいず (豆殻)				5	0.14		<0.01	
だいず (大豆外皮)	2,240	1	1	5	6.08		0.02	
だいず (大豆ミール)				5	0.11		<0.01	
だいず (粗抽出油)				5	<0.01		<0.01	
だいず (精製油)				5	<0.01		<0.01	
だいず (ソーダ油渣)				5	<0.01		<0.01	
だいず (精製・漂白・ 水添油)				5	<0.01		<0.01	

注) すべてジカンバジメチルアミン塩の液剤、作物発芽後雑草発芽後の全面土壌散布

(3) だいず圃場試験 ② (1994、1995 年)

作物名 (分析部位)	使用量 (g ai/ha)	試験圃場数	回数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)					
					ジカンバ		代謝物 B		代謝物 C	
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値
だいず (茎葉)	560 a	1	1	56	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				124	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				152	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	1.00	0.97	0.02	0.02	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 a	1	1	54	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				119	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				175	0.01	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	1.43	1.05	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 a	1	1	59	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				99	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				138	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	0.48	0.31	0.04	0.02	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 a	1	1	58	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				112	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				143	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	0.27	0.18	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01

作物名 (分析部位)	使用量 (g ai/ha)	試験圃 場数	回数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)					
					ジカンバ		代謝物 B		代謝物 C	
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値
だいず (茎葉)	560 a	1	1	55	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				141	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				169	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	0.70	0.57	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 a	1	1	55	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				118	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				146	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	0.20	0.20	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 a	1	1	66	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				107	<0.01	<0.01	0.02	0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				146	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	1.90	1.50	0.01	0.01	0.05	0.04
だいず (茎葉)	560 a	1	1	49	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				125	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				165	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	0.10	0.08	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01

作物名 (分析部位)	使用量 (g ai/ha)	試験 圃場 数	回 数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)					
					ジカンバ		代謝物 B		代謝物 C	
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値
だいず (茎葉)	560 a	1	1	50	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				134	<0.01	<0.01	0.02	0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				140	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	3.30	3.20	0.12	0.11	0.36	0.34
だいず (茎葉)	560 a	1	1	52	0.07	0.07	0.02	0.02	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				114	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				149	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	0.82	0.40	0.05	0.01	0.05	0.04
だいず (茎葉)	560 a	1	1	58	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				126	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				173	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	0.68	0.67	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 a	1	1	50	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				170	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	0.55	0.36	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 a	1	1	57	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				114	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				149	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01

作物名 (分析部位)	使用量 (g ai/ha)	試験 圃場 数	回 数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)					
					ジカンバ		代謝物 B		代謝物 C	
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	0.65	0.65	0.01	<0.01	0.02	0.02
だいず (茎葉)	560 a	1	1	60	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				121	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				145	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	1.30	0.70	0.02	0.01	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 a	1	1	62	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				117	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				148	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	0.28	0.24	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 a	1	1	64	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				133	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	0.01	<0.01
だいず (子実)				154	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	0.88	0.80	0.02	0.02	0.08	0.06
だいず (茎葉)	560 a	1	1	49	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				112	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				149	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	0.17	0.16	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01

作物名 (分析部位)	使用量 (g ai/ha)	試験 圃場 数	回 数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)					
					ジカンバ		代謝物 B		代謝物 C	
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値
だいず (茎葉)	560 c	1	1	59	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				99	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				138	0.03	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 c + 2,240 d	1	2	7	0.06	0.06	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 c	1	1	55	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				118	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				146	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 c + 2,240 d	1	2	7	0.81	0.53	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 c	1	1	52	0.16	0.12	0.05	0.04	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				114	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				149	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 c + 2,240 d	1	2	7	0.39	0.27	0.03	0.01	0.10	0.06
だいず (茎葉)	560 c	1	1	64	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				133	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				154	0.85	0.64	0.03	0.02	0.09	0.07
だいず (子実)	560 c + 2,240 d	1	2	7	1.10	0.72	0.04	0.03	0.12	0.08

作物名 (分析部位)	使用量 (g ai/ha)	試験圃 場数	回数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)					
					ジカンバ		代謝物 B		代謝物 C	
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値
だいず (茎葉)	560 e	1	1	59	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				99	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				138	0.04	0.03	0.04	0.02	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 e + 2,240 f	1	2	7	0.18	0.13	0.13	0.09	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 e	1	1	55	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				118	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				146	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 e + 2,240 f	1	2	7	0.33	0.23	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 e	1	1	52	0.14	0.13	0.04	0.04	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				114	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				149	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 e + 2,240 f	1	2	7	0.26	0.20	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 e	1	1	64	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				133	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				154	0.45	0.30	0.01	<0.01	0.05	0.03
だいず (子実)	560 e + 2,240 f	1	2	7	1.40	1.40	0.08	0.07	0.28	0.26

作物名 (分析部位)	使用量 (g ai/ha)	試験圃 場数	回数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)					
					ジカンバ		代謝物 B		代謝物 C	
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値
だいず (子実)	11,200 b	1	1	5	0.33	0.32	<0.01	<0.01		
だいず (子実)					0.66	0.54	<0.01	<0.01	0.02	0.02
だいず (大豆粉塵)					405	365	4.0	2.9	3.3	2.8
だいず (さや)					2.12	2.09	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (大豆ミール)					0.19	0.19	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (粗抽出油)					<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (精製油)					<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	11,200 b	1	1	9	0.1	0.1	<0.01	<0.01		
だいず (茎葉)	560 a	1	1	53	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				114	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				161	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	2.10	1.08	0.02	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 a	1	1	52	0.05	0.05	0.01	<0.01	<0.01	0.01
だいず (乾燥茎葉)				88	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				140	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	0.07	0.06	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 a	1	1	63	<0.01	<0.01	0.02	<0.01	<0.01	0.01
だいず (乾燥茎葉)				108	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				134	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01

作物名 (分析部位)	使用量 (g ai/ha)	試験 圃場 数	回 数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)					
					ジカンバ		代謝物 B		代謝物 C	
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	0.08	0.07	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 a	1	1	61	<0.01	<0.01	0.02	<0.01	<0.01	0.01
だいず (乾燥茎葉)				92	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				130	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	7	0.14	0.13	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 a	1	1	59	<0.01	<0.01	0.02	<0.01	<0.01	0.01
だいず (乾燥茎葉)				110	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				146	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	3	0.43	0.33	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
				5	0.06	0.05	0.01	<0.01	<0.01	<0.01
				7	0.05	0.04	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
				9	0.07	0.05	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
				11	0.02	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (茎葉)	560 a	1	1	65	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (乾燥茎葉)				112	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)				142	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
だいず (子実)	560 a + 2,240 b	1	2	3	7.70	6.70	0.03	0.03	0.01	<0.01
				5	4.30	3.40	0.02	0.02	<0.01	<0.01
				7	8.50	7.80	0.03	0.03	<0.01	<0.01
				9	1.00	1.00	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
				11	0.39	0.31	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01

- a : ジカンバジメチルアミン塩の液剤、作物播種前雑草発生前の全面土壌散布
b : ジカンバジメチルアミン塩の液剤、作物発芽後雑草発後の全面土壌散布
c : ジカンバジグリコールアミン塩の液剤、作物播種前雑草発生前の全面土壌散布
d : ジカンバジグリコールアミン塩の液剤、作物発芽後雑草発後の全面土壌散布
e : ジカンバナトリウム塩の液剤、作物播種前雑草発生前の全面土壌散布
f : ジカンバナトリウム塩の液剤、作物発芽後雑草発後の全面土壌散布

(4) ジカンバ耐性だいず圃場試験 (2010年)

分析部位	使用量 (g ai/ha)	試験圃場数	回数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)							
					ジカンバ		代謝物 B		代謝物 C		代謝物 D	
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値
子実	発芽前散布 1,120 h + 3葉期散布 560 h + 開花期散布 560 h	22	3	73 ~ 95	<0.013	<0.013	0.411	0.055	<0.021	<0.021	0.136	0.032
子実	3葉期散布 560 h + 開花期散布 560 h	4	2	74 ~ 95	<0.013	<0.013	0.153	0.089	<0.021	<0.021	0.123	0.055
子実	3葉期散布 560 i + 開花期散布 560 i	4	2	74 ~ 95	<0.013	<0.013	0.191	0.099	<0.021	<0.021	0.139	0.058
青刈 茎葉	発芽前散布 1,120 h + 3葉期散布 560 h + 開花期散布 560 h	22	3	7~10	2.620	0.342	47.9	15.8	0.010	<0.006	5.95	2.04
青刈 茎葉	3葉期散布 560 h + 開花期散布 560 h	4	2	7~8	0.799	0.218	54.1	37.2	0.019	0.009	4.08	2.25
青刈 茎葉	3葉期散布 560 i + 開花期散布 560 i	4	2	7~8	1.150	0.330	49.3	35.0	0.022	0.009	5.26	2.47
乾燥 茎葉	発芽前散布 1,120 h + 3葉期散布 560 h + 開花期散布 560 h	22	3	14 ~ 24	1.160	0.130	57.1	30.1	<0.014	<0.014	7.33	2.68

分析部位	使用量 (g ai/ha)	試験圃場数	回数 (回)	PHI (日)	残留値 (mg/kg)							
					ジカンバ		代謝物 B		代謝物 C		代謝物 D	
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値
乾燥 茎葉	3 葉期散布 560 h + 開花期散布 560 h	4	2	15 ~ 21	0.291	0.115	128.0	79.5	0.033	<0.018	5.97	3.97
乾燥 茎葉	3 葉期散布 560 i + 開花期散布 560 i	4	2	15 ~ 21	0.322	0.131	134.0	83.7	0.034	<0.018	6.81	4.58

h : ジカンバモノエタノールアミン塩のフロアブル製剤

i : ジカンバジグリコールアミン塩のフロアブル製剤

<参照>

1. 食品、添加物等の規格基準（昭和34年厚生省告示第370号）の一部を改正する件（平成17年11月29日付け平成17年厚生労働省告示第499号）
2. 農薬抄録 ジカンバ（除草剤）（平成22年8月10日改訂）：ラスジャパン有限会社、未公表
3. ラットにおける吸収、分布および排泄（GLP対応）：Syngenta Crop Protection（スイス）、2002年、未公表
4. ラットにおける代謝物同定（GLP対応）：Syngenta Crop Protection（スイス）、2003年、未公表
5. ラットにおける代謝/排泄/分布：University of Cincinnati（米国）、1963年、未公表
6. 雌ラットにおける代謝/排泄：Velsicol Chemical Corporation（米国）、1976年、未公表
7. ラットにおける血漿中動態（GLP対応）：BASF Aktiengesellschaft（ドイツ）、1998年、未公表
8. ラットにおける反復経口投与後の血漿中動態（GLP対応）：BASF Aktiengesellschaft（ドイツ）、2003年、未公表
9. イヌおよびウサギにおける吸収/排泄/分布：International Research and Development Corporation（米国）、1977年、未公表
10. ラット、マウス、ウサギおよびイヌにおける代謝/吸収/排泄/分布（比較試験）：Velsicol Chemical Corporation（米国）、1980年、未公表
11. MDBA およびそのアミン塩類の代謝比較試験（GLP対応）：Sandoz Agro（米国）、1994年、未公表
12. ラット尿における代謝物（NOA 405873、5-OH-Dicamba [C]）の測定（GLP対応）：Sandoz Agro, Inc.（米国）、1994年、未公表
13. MDBA ジメチルアミン塩のラットにおける経皮吸収試験（GLP対応）：BASF Aktiengesellschaft（ドイツ）、1998年、未公表
14. ラットにおける経皮吸収（GLP対応）：Syngenta Crop Protection AG（スイス）、2002年、未公表
15. 泌乳ヤギにおける代謝/排泄/分布（GLP対応）：Sandoz Agro（米国）、1994年、未公表
16. ニワトリにおける薬物動態および代謝：Velsicol Chemical Corporation（米国）、1983年、未公表
17. 採卵鶏における代謝（GLP対応）：Sandoz Agro, Inc.（米国）、1994年、未公表
18. 春小麦における代謝および動態（GLP対応）：Novartis Crop Protection AG（スイス）、1999年、未公表
19. 大豆における代謝試験：Velsicol Agricultural Research Center（米国）、1982年、未公表
20. 好氣的土壌における代謝試験（GLP対応）：Syngenta Crop Protection（スイス）、2000年、未公表
21. 土壌吸着性試験：憐エス・ディー・エス バイオテック 東京研究所、1991年、未公表

くも

22. 加水分解運命試験 (GLP対応) : Novartis Crop Protection (スイス)、2000年、未公表
23. 模擬調理環境下における加水分解試験 (GLP対応) : Syngenta Jealott's Hill International Research Centre (英国)、2003年、未公表
24. 水中光分解運命試験 (緩衝液) (GLP対応) : Sandoz Agro (米国)、1993年、未公表
25. 水中光分解運命試験 (自然水) (GLP対応) : Syngenta Crop Protection (米国)、2005年、未公表
26. 牛乳における残留試験 : Velsicol Chemical Corporation (米国)、1979年、未公表
27. 牛の筋肉および内臓における残留試験 : Velsicol Chemical Corporation (米国)、1979年、未公表
28. 乳牛の生乳および臓器・組織における残留試験 (GLP対応) : BASF Corporation (米国)、2002年、未公表
29. 乳牛の生乳、血液および臓器における主要代謝物の残留 (GLP対応) : Syngenta Crop Protection AG (スイス)、2001年、未公表
30. 産卵鶏における反復投与試験、とくに産卵に及ぼす影響 : Wildlife International Ltd. (米国)、1984年、未公表
31. 産卵鶏の臓器、組織および卵における残留 : Velsicol Residue Analysis Laboratory (米国)、1984年、未公表
32. 生体機能への影響に関する試験 (GLP対応) : Huntingdon Research Centre (英国)、1989年、未公表
33. ラットにおける急性経口毒性試験 : International Research and Development Corporation (米国)、1974年、未公表
34. ラットにおける急性経口毒性試験 : 動物繁殖研究所、1978年、未公表
35. マウスにおける急性経口毒性試験 : 動物繁殖研究所、1978年、未公表
36. ラットにおける急性経皮毒性試験 : 動物繁殖研究所、1978年、未公表
37. ラットにおける急性経皮毒性試験 (GLP対応) : Central Toxicology Laboratory (英国)、2002年、未公表
38. マウスにおける急性経皮毒性試験 : 動物繁殖研究所、1978年、未公表
39. ウサギにおける急性経皮毒性試験 : International Research and Development Corporation (米国)、1974年、未公表
40. ラットにおける急性腹腔内毒性試験 : 動物繁殖研究所、1978年、未公表
41. マウスにおける急性腹腔内毒性試験 : 動物繁殖研究所、1978年、未公表
42. ラットにおける急性皮下毒性試験 : 動物繁殖研究所、1978年、未公表
43. マウスにおける急性皮下毒性試験 : 動物繁殖研究所、1978年、未公表
44. ラットにおける急性吸入毒性試験 : International Research and Development Corporation (米国)、1974年、未公表
45. ラットにおける急性吸入毒性試験 (GLP対応) : Huntingdon Research Centre (英国)、

- 1994年、未公表
46. ラットを用いた急性吸入毒性試験 (GLP対応) : Central Toxicology Laboratory (英国)、2001年、未公表
 47. 代謝物 (5-OH-Dicamba) のラットにおける急性経口毒性試験 (GLP対応) : Syngenta Crop Protection AG (スイス)、2001年、未公表
 48. ラットを用いた急性神経毒性試験 (GLP対応) : Hazleton Washington (米国)、1993年、未公表
 49. ニワトリを用いた急性遅発性神経毒性試験 (GLP対応) : Huntingdon Research Centre (英国)、1983年、未公表
 50. ウサギを用いた眼刺激性試験 : International Research and Development Corporation (米国)、1974年、未公表
 51. ウサギを用いた眼刺激性試験 (GLP対応) : WIL Research Laboratories (米国)、1984年、未公表
 52. ウサギを用いた皮膚刺激性試験 : International Research and Development Corporation (米国)、1974年、未公表
 53. ウサギを用いた皮膚刺激性試験 : International Research and Development Corporation (米国)、1978年、未公表
 54. ウサギを用いた皮膚刺激性試験 (GLP対応) : Central Toxicology Laboratory (英国)、2002年、未公表
 55. モルモットを用いた皮膚感作性試験 (Maximization法) (GLP対応) : RCC (スイス)、1991年、未公表
 56. ラットを用いた飼料混入投与による13週間反復経口投与毒性試験 (GLP対応) : International Research and Development Corporation (米国)、1980年、未公表
 57. ラットを用いた飼料混入投与による13週間反復経口投与毒性試験 (GLP対応) : Novartis Crop Protection (スイス)、1997年、未公表
 58. ビーグル犬を用いた90日間反復経口投与毒性試験および4週間回復性試験 (GLP対応) : RCC (スイス)、2003年、未公表
 59. ラットにおける28日間反復経皮投与毒性試験 (GLP対応) : Central Toxicology Laboratory (英国)、2002年、未公表
 60. ラットを用いた飼料混入投与による90日間反復経口投与神経毒性試験 (GLP対応) : Hazleton Washington (米国)、1994年、未公表
 61. 代謝物 (5-OH-Dicamba) のラットを用いた飼料混入投与による90日間反復経口投与毒性試験 : International Research and Development Corporation (米国)、1966年、未公表
 62. 代謝物 (5-OH-Dicamba) のイヌを用いた飼料混入投与による90日間反復経口投与毒性試験 : International Research and Development Corporation (米国)、1966年、未公表
 63. イヌにおける1年間反復経口投与毒性試験 (GLP対応) : International Research and

- Development Corporation (米国)、1986年、未公表
64. イヌを用いた飼料混入投与による慢性毒性試験 : University of Cincinnati (米国)、1962年、未公表
 65. ラットを用いた飼料混入投与による慢性毒性/発がん性併合試験 : University of Cincinnati (米国)、1962年、未公表
 66. ラットを用いた飼料混入投与による慢性毒性/発がん性併合試験 (GLP対応) : International Research and Development Corporation (米国)、1985年、未公表
 67. マウスにおける飼料混入投与による104週間発がん性試験 (GLP対応) : Huntingdon Research Centre (英国)、1988年、未公表
 68. ラットを用いた繁殖試験 : University of Cincinnati (米国)、1966年、未公表
 69. ラットを用いた繁殖試験 (GLP対応) : Huntingdon Research Centre (英国)、1993年、未公表
 70. ラットにおける催奇形性試験 (GLP対応) : ToxiGenics (米国)、1981年、未公表
 71. ウサギにおける催奇形性試験 : International Research and Development Corporation (米国)、1978年、未公表
 72. ウサギにおける催奇形性試験 (GLP対応) : Argus Research Laboratories (米国)、1992年、未公表
 73. 細菌を用いた復帰突然変異試験 : 残留農薬研究所、1978年、未公表
 74. 細菌を用いた復帰突然変異試験 (GLP対応) : Corning Hazleton (英国)、1996年、未公表
 75. マウスリンフォーマ細胞を用いた *in vitro* 遺伝子突然変異試験 (GLP対応) : Syngenta Central Toxicology Laboratory (英国)、2001年、未公表
 76. チャイニーズハムスター培養卵巣細胞を用いた *in vitro* 染色体異常試験 (GLP対応) : Microbiological Associated (米国)、1986年、未公表
 77. マウスを用いた小核試験 (GLP対応) : Corning Hazleton (英国)、1996年、未公表
 78. 細菌を用いたDNA修復試験 : 残留農薬研究所、1978年、未公表
 79. 微生物を用いた *in vitro* 変異原生試験およびヒト線維芽細胞を用いた不定期DNA合成試験 : EPA, Health Effects Research Laboratory (米国)、1979年
 80. 5-OH-Dicambaの細菌を用いた復帰突然変異試験 (GLP対応) : Syngenta Crop Protection AG (スイス)、2001年、未公表
 81. 5-OH-Dicambaのマウスリンフォーマ細胞を用いた遺伝子突然変異試験 (GLP対応) : RCC Ltd (スイス)、2002年、未公表
 82. 5-OH-Dicambaのマウスリンフォーマ細胞を用いた遺伝子突然変異試験 (GLP対応) : Central Toxicology Laboratory (英国)、2002年、未公表
 83. 5-OH-Dicambaのチャイニーズハムスター卵巣細胞を用いた *in vitro* 染色体異常試験 (GLP対応) : RCC Ltd (スイス)、2002年、未公表
 84. 5-OH-Dicambaのマウスを用いた小核試験 (GLP対応) : Central Toxicology Laboratory (英国)、2003年、未公表

85. 5-OH-Dicambaのラットを用いた*in vivo*不定期DNA合成試験 (GLP対応) : Central Toxicology Laboratory (英国)、2004年、未公表
86. ジカンバの作物残留試験成績概要書 (2010年5月31日) : ラスジャパン有限会社、未公表
87. 国外で使用される農薬 (ジカンバ) の残留基準の改正に係る試験成績概要書 (平成 22 年 4 月 28 日提出版) : 日本モンサント株式会社、未公表
88. DCSAの雄ラットにおける代謝試験 (吸収、分布、排泄、代謝) (GLP対応) : Ricerca Biosciences, LLC (米国)、2009年、未公表
89. DCSAのラットにおける代謝試験 (薬物動態試験) (GLP対応) : Ricerca Biosciences, LLC (米国)、2009年、未公表
90. ジカンバのジカンバ耐性大豆における代謝試験 (GLP対応) : Monsanto Company 環境科学技術センター、PTRL West, Inc., Research for Hire, AGVISE Laboratories (米国)、2010年、未公表
91. ジカンバを処理したジカンバ耐性大豆 (MON 87708) の大豆子実及び加工物残留試験 (GLP対応) : Monsanto Company環境科学技術センター (米国)、2010年、未公表
92. 大豆試料中におけるジカンバ及び代謝物の分析法 (LC/MS/MS) (GLP対応) : Monsanto Company環境科学技術センター (米国)、2010年、未公表
93. DCSAのラットにおける急性経口毒性試験 (GLP対応) : Charles River Laboratories (米国)、2007年、未公表
94. DCGAのラットにおける急性経口毒性試験 (GLP対応) : Eurofins Product Safety Laboratories (米国)、2009年、未公表
95. ジカンバのラットを用いた混餌投与による90日間反復経口投与毒性試験 (GLP対応) : WIL Research Laboratories (米国)、2009年、未公表
96. DCSAのラットを用いた混餌投与による90日間反復経口投与毒性試験 (GLP対応) : WIL Research Laboratories (米国)、2009年、未公表
97. DCSAのラットを用いた混餌投与による90日間反復経口投与毒性補足試験 (GLP対応) : WIL Research Laboratories (米国)、2009年、未公表
98. DCSAのイヌを用いたカプセル投与による90日間反復経口投与毒性試験 (GLP対応) : WIL Research Laboratories (米国)、2009年、未公表
99. DCGAのラットを用いた混餌投与による4週間反復経口投与毒性試験 (GLP対応) : WIL Research Laboratories (米国)、2009年、未公表
100. DCSAのラットを用いた混餌投与による1年間反復経口投与毒性試験 (GLP対応) : WIL Research Laboratories (米国)、2009年、未公表
101. DCSAのラットを用いた混餌投与による2年間反復経口投与毒性/発がん性併合試験 (GLP対応) : WIL Research Laboratorie, LLC (米国)、2011年、未公表
102. DCSAのラットを用いた2世代繁殖毒性試験 (GLP対応) : WIL Research Laboratories (米国)、2009年、未公表
103. DCSAのラットを用いた催奇形性試験 (GLP対応) : WIL Research Laboratories

- (米国)、2007年、未公表
104. DCSAのウサギを用いた催奇形性試験 (GLP対応) : WIL Research Laboratories (米国)、2009年、未公表
 105. DCGAのラットを用いた催奇形性試験 (GLP対応) : WIL Research Laboratories (米国)、2009年、未公表
 106. ジカンバの細菌を用いた復帰突然変異試験 (GLP対応) : Covance Laboratories Inc. (米国)、2006年、未公表
 107. ジカンバのCHO細胞を用いたHGPRT遺伝子突然変異試験 (GLP対応) : Covance Laboratories Inc. (米国)、2007年、未公表
 108. ジカンバのヒト末梢血リンパ球を用いた染色体異常試験 (GLP対応) : Covance Laboratories Inc. (米国)、2007年、未公表
 109. ジカンバのマウスを用いた小核試験 (GLP対応) : Covance Laboratories Inc. (米国)、2007年、未公表
 110. DCSAの細菌を用いた復帰突然変異試験 (GLP対応) : Covance Laboratories Inc. (米国)、2006年、未公表
 111. DCSAのCHO細胞を用いたHGPRT遺伝子突然変異試験 (GLP対応) : Covance Laboratories Inc. (米国)、2006年、未公表
 112. DCSAのヒト末梢血リンパ球を用いた染色体異常試験 (GLP対応) : Covance Laboratories Inc. (米国)、2007年、未公表
 113. DCSAのラット骨髄細胞を用いた*in vivo*染色体異常試験 (GLP対応) : Covance Laboratories Inc. (米国)、2008年、未公表
 114. DCSAのマウスを用いた小核試験 (GLP対応) : Covance Laboratories Inc. (米国)、2007年、未公表
 115. DCGAの細菌を用いた復帰突然変異試験 (GLP対応) : Covance Laboratories Inc. (米国)、2009年、未公表
 116. DCGAのラット骨髄細胞を用いた*in vivo*染色体異常試験 (GLP対応) : Covance Laboratories Inc. (米国)、2009年、未公表
 117. JMPR : "Dicamba", Pesticide residues in food -2010 report. p171-193 (2010)
 118. US EPA : Dicamba : HED Chapter of the Reregistration Eligibility Decision Document (RED) -Phase I. PC Code : 029801; DP Barcode : D317720. (2005)
 119. US EPA : Reregistration Eligibility Decision for Dicamba and Associated Salts. (2006)
 120. Health Canada PMRA : Re-evaluation Decision-RVD2008-28, Dicamba (2008)
 121. 食品健康影響評価について (平成22年8月11日付け厚生労働省発食安0811第5号)
 122. 食品健康影響評価について (平成22年8月12日付け消安第4385号)
 123. 平成21年8月21日 中央環境審議会土壌農薬部会農薬小委員会 (第17回) 資料 : 水質汚濁に係る農薬登録保留基準の設定に関する資料 MDBA、MDBAジメチルアミン塩及びMDBAカリウム塩

(http://www.env.go.jp/water/dojo/noyaku/odaku_kijun/kijun.html)

124. INTERNATIONAL PROGRAMME ON CHEMICAL SAFETY : Environmental Health Criteria 104:Principles for the Toxicological Assessment of Pesticide Residues in Food (1990)
125. ジカンバの追加資料要求事項に対する回答書 : 日本モンサント株式会社、未公表
126. ジカンバ及びジカンバ耐性大豆中の代謝物の安全性評価資料 : 日本モンサント株式会社、未公表
127. 食品健康影響評価に係わる追加資料の提出依頼について (回答) : ラスジャパン有限会社、未公表
128. 農薬抄録 ジカンバ (除草剤) (平成 24 年 4 月 5 日改訂) : ラスジャパン有限会社、未公表